

令和5年度 当初予算要求事業内容説明書

4款 1項 2目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策2 子育て支援

【会計】一般会計

4款:衛生費 1項:保健衛生費 2目:保健衛生費

施策1 相談・交流の場を充実し、妊娠・出産・育児期に係る切れ目のない支援を行います

事業	119	新生児聴覚検査事業
担当所属	母子保健課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
2,517千円	2,517千円				

【事業の概要】

事業の概要	・新生児聴覚検査の費用助成を行います。 ・精密検査が必要となった新生児の診断結果を把握し、必要な支援につなげます。
事業の目的	・聴覚障害は早期に発見され適切な支援が行われた場合には、聴覚障害による音声言語発達等への影響が最小限に抑えられることから、全ての新生児を対象として新生児聴覚スクリーニング検査(以下「検査」という。)を実施することが重要です。 ・検査費用を公費助成することで、検査の実施率を上げ、先天性の聴覚障害の早期発見・早期療育を図ります。
事業の効果	・全ての新生児に対して新生児聴覚検査を受ける体制を整えることで、聴覚異常があった児は早期に必要な治療や療育につなげることができ、言語コミュニケーションの発達に大きな効果が期待されます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
11 役務費		
手数料	102千円	検査審査支払に関する事務手数料(770件)
12 委託料		
新生児聴覚検査委託料	2,310千円	新生児聴覚スクリーニング検査委託料770人分
19 扶助費		
新生児聴覚検査費助成金	105千円	新生児聴覚検査費助成金(償還払い)35人分
計	2,517千円	